



城東中学校だより

【カラー版を、ホームページに掲載しています】

NO.13

2026.3.11

はつこうしゃ じょうとうちゅうがつかうちゅう
発行者 城東中学校長

TEL 26-7022

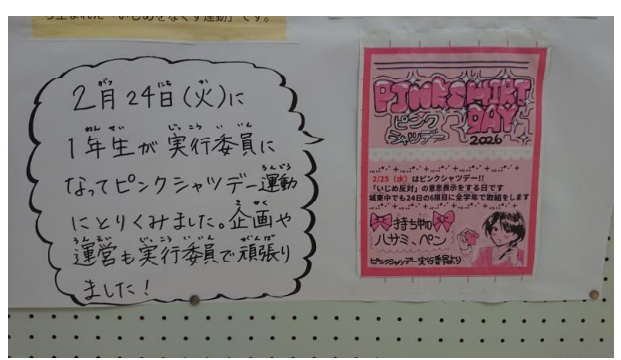
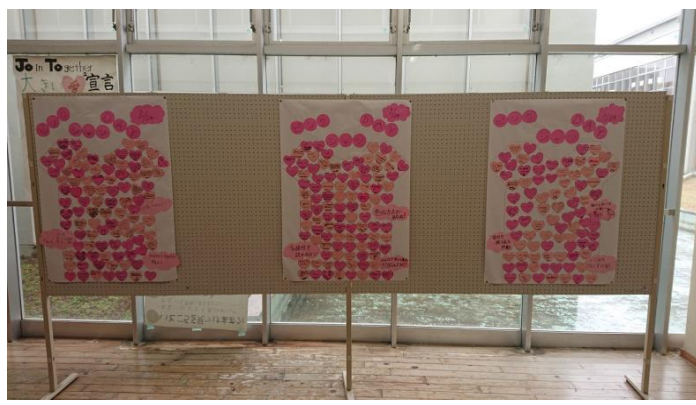
ピンク色で広がるいじめ防止の輪、「ピンクシャツデー運動」に取り組みました！

「ピンクシャツデー運動」とは、2007年にカナダの高校で始まった運動です。この学校で、ピンクのポロシャツを着て登校した男子生徒がホモセクシャルだからかわれ、暴行を受けて耐えきれず帰宅しました。このことを知った2人の最終学年生徒が、「いじめなんて、もう、うんざりだ！」「行動しよう！」と、ピンク色のシャツやタンクトップを自費で買うとともに、「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう！」とクラスメートにBBS掲示板や電子メールで呼び掛けました。翌朝、2人は校門で昨日買ったシャツを配ろうとしたところ、ピンク色のシャツやリストバンド、リボン等を身につけた生徒が、呼び掛けた数以上に登校したそうです。このことがメディアで取り上げられ、世界に配信されました。この行動がきっかけで、カナダでは、2月最終水曜日を「ピンクシャツデー」として、学校・企業・個人等でピンクシャツを着て、「いじめ反対」の行動を続けているそうです。

城東中学校では、これまでも、「ピンクシャツデー運動」などに取り組んできました。現3年生や2年生が1年生のときに、3学期の人権学習で「ピンクシャツデー運動」を知り、そこから自分たちにできることを考え行動することを大切に、2月の最終水曜日に1年生からの呼びかけで全校で「ピンク色で広がるいじめ防止の輪」運動に取り組んできました。

本年度も、1年生「ピンクシャツデー運動ヒューマンライツ実行委員会」が中心となり、2月24日(火)に「ピンクシャツデー運動」を実施しました。画用紙でつくったピンクのハートを全員に配り、6時間目に「いじめをなくすためのメッセージ」を書き、模造紙に貼りました。城東中学校としていじめのないみんなが安心して過ごせる学校にする意思表示として、後日、生徒玄関に掲示しました。

また、実行委員が作成した啓発ポスターも掲示しました。来校時には是非ご覧ください。



3年生「愛校作業」

2月25日(水)の午後、卒業を控えた3年生が愛校作業に取り組みました。普段の掃除ではやりきれない細かな箇所を、ていねいに掃除し、きれいにしてくれました。3年生のみなさん、ありがとう！



三送会を行いました

3月3日(火)、全校生徒が体育館に集まり、三送会を行いました。レクリエーションの後、3年間の思い出ビデオを鑑賞しました。そして、在校生、部活動の後輩、先生方からのメッセージを受け、最後に3年生からメッセージと歌が送られました。笑いあり、しみりする場面あり、とても素敵な時間でした。

また、スペシャルゲストとして、お笑い芸人の「たんぼぼ 川村エミコさん」が登場するサプライズで、たいへん盛り上がりました。川村さんからは「思ったことは素直に口にする」「今(勉強)をがんばることは将来に必ず役に立つ」「夢を持つことは大切、まず身近なものから考えてみては」といったメッセージをいただきました。そして、困ったことにはポップに返すことが大事だということで、「スペペペ」というギャグを伝授してもらいました。



「みえ森と緑の県民税」を活用した「伊賀の森っこ育成推進事業」による木工製作

1年生技術科で、「みえ森と緑の県民税」を活用した「伊賀の森っこ育成推進事業」による木工製作を行いました。木工実習で、マルチラックを製作し、木材の特徴や加工方法を学習しました。その後、森林について、保水や河川に過剰な土砂を堆積させない等の治水機能、二酸化炭素を酸素に変える地球温暖化を防ぐ機能、木材を生産する機能、里山が動物や人々の暮らしを豊かにする面等、森林が人々の生活を支えている事について学習するとともに、良質な木材を生産するための間伐の必要性についても学習しました。

